

事業の概況

1 一般状況（保険者、世帯数及び被保険者数）

平成28年度末における保険者数は、市町村44、国民健康保険組合2で、合わせて46保険者となっている。

平成28年度の世帯数は473,818世帯（年間平均）で、前年度より年平均11,126世帯減少している。

被保険者数は820,196人（年間平均）で、前年度より年平均38,274人減少している。このうち退職被保険者の全体に占める割合は2.61%（27年度3.86%）となっている。退職被保険者数は21,400人（年間平均）で、前年度より年平均11,774人減少している。

1世帯当たりの被保険者数は1.73人（27年度1.77人）と年々減少しており、単身世帯や核家族の増加がその要因と見られる。

表1 年度別世帯数及び被保険者数の状況

区 分		年 度				
		24	25	26	27	28
県 世 帯 数 (世帯) A		1,107,491	1,116,821	1,126,882	1,124,349	1,137,061
県 人 口 (人) B		2,945,824	2,933,381	2,921,184	2,916,976	2,907,262
保 険 者 数 C		46	46	46	46	46
国 民 健 康 保 険	世 帯 数 (世帯) D	495,932	495,442	491,820	484,944	473,818
	加入率 (%) D/A	44.78	44.36	43.64	43.13	41.67
	総 数 (人) E	922,082	908,223	887,071	858,470	820,196
	加入率 (%) E/B	31.30	30.96	30.37	29.43	28.21
	退職被保険者数 (人) F	51,147	48,513	42,830	33,174	21,400
	退職割合 (%) F/E	5.55	5.34	4.83	3.86	2.61
	一般被保険者数 (人) H	870,935	859,710	844,241	825,296	798,796
	割合 (%) H/E	94.45	94.66	95.17	96.14	97.39
	1世帯当たり被保険者数 (人) E/D	1.86	1.83	1.80	1.77	1.73

(注1) 県世帯数及び県人口については各年度10月1日現在

(注2) 保険者数は各年度3月31日現在

(注3) 国民健康保険については各年度年間平均

図1-1 年度別世帯数

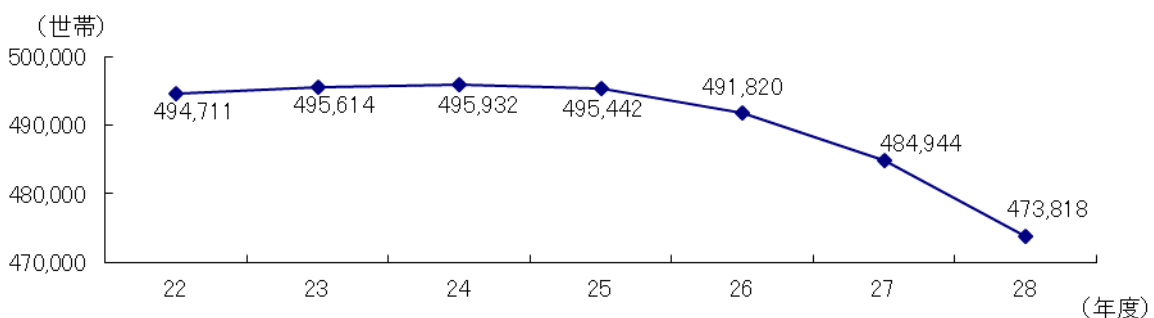
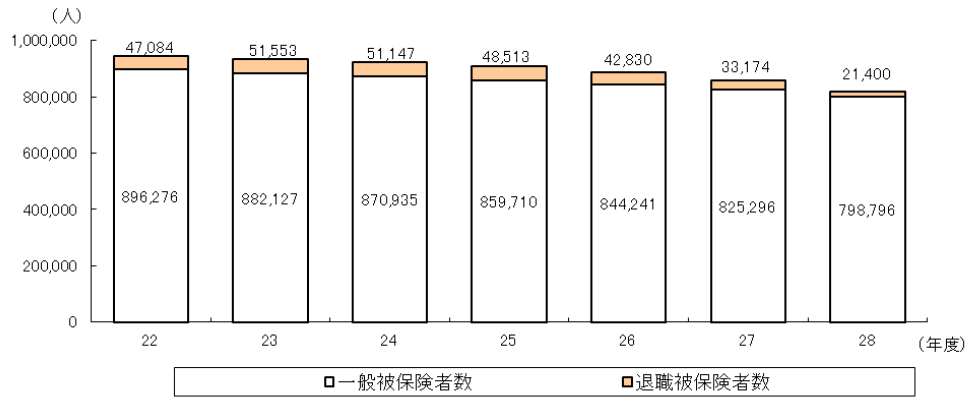


図1-2 年度別被保険者数



2 診療状況

(1) 療養諸費費用額の状況

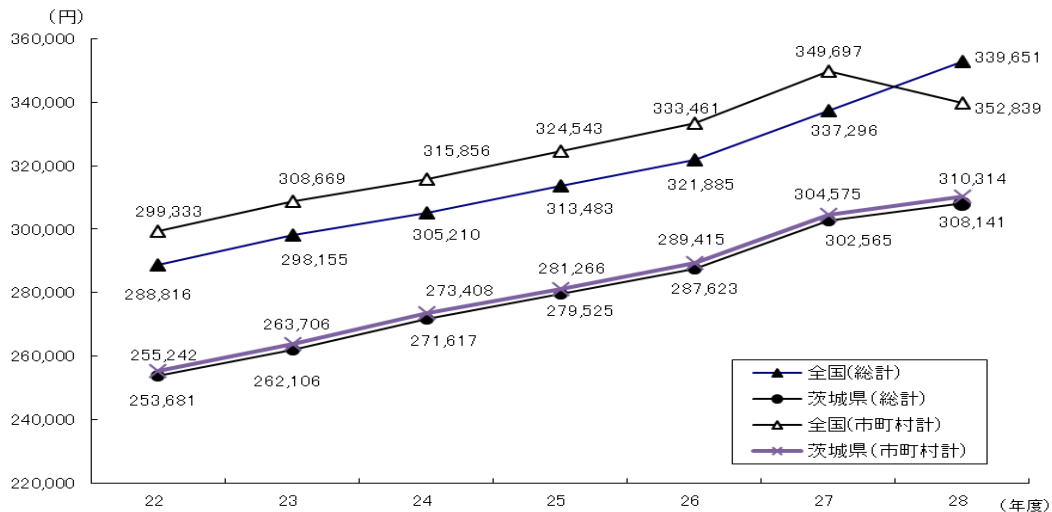
平成28年度における療養諸費費用額は252,736,030千円で、前年度比2.70%の減となっている。

また被保険者1人当たりの療養諸費費用額は308,141円で、前年度比1.84%の増となっている。被保険者1人当たりの療養諸費費用額の推移は図2のとおりであり、各年度とも全国平均を下回っている。

表2 年度別療養諸費費用額

区分	年度	費用額(千円)	対前年度伸び率(%)	1人当たり費用額(円)	対前年度伸び率(%)
		24	250,452,986	2.34	271,617
県計	25	253,871,472	1.36	279,525	2.91
	26	255,142,105	0.50	287,623	2.90
	27	259,742,988	1.80	302,565	5.19
	28	252,736,030	△ 2.70	308,141	1.84
	24	248,976,562	2.38	273,408	3.68
市町村計	25	252,257,908	1.32	281,266	2.87
	26	253,485,159	0.49	289,415	2.90
	27	258,101,219	1.82	304,575	5.24
	28	251,117,304	△ 2.71	310,314	1.88

図2 1人当たり療養諸費費用額



(2) 診療費の状況

平成 28 年度の診療費は 191,897,271 千円で、前年度より 1.66%減少しており、これを診療種類別に前年度と比較してみると、入院が 0.67%の増加,入院外が 3.37%の減少,歯科が 4.02%の減少となっている。

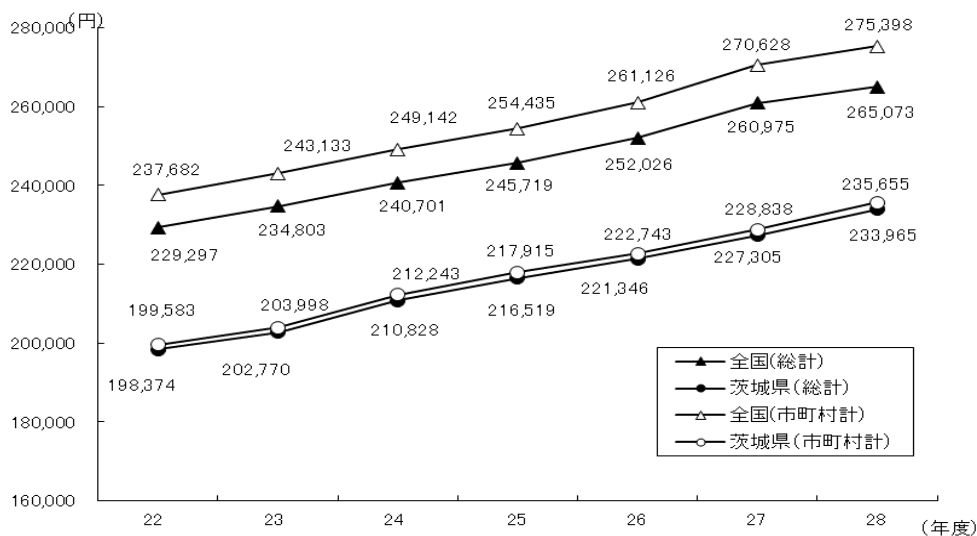
(3) 1人当たり診療費

平成 28 年度の 1人当たり診療費は 233,965 円で、前年度より 2.93%増加しており、これを診療種類別に前年度と比較してみると、入院が 5.37%の増加,入院外が 1.14%の増加,歯科が 0.46%の増加となっている。

表 3 年度別診療費及び1人当たり診療費

区分	年度	診療費 (千円)				1人当たり診療費(円)			
		入院	入院外	歯科	計	入院	入院外	歯科	計
県計	24	84,903,336	90,525,665	18,971,649	194,400,650	92,078	98,175	20,575	210,828
	25	85,615,339	92,261,489	18,770,290	196,647,118	94,267	101,585	20,667	216,519
	26	86,435,359	91,077,526	18,836,639	196,349,524	97,439	102,672	21,235	221,346
	27	85,508,720	91,049,986	18,575,494	195,134,201	99,606	106,061	21,638	227,305
	28	86,084,185	87,983,514	17,829,572	191,897,271	104,956	107,271	21,738	233,965
市町村計	24	84,553,060	89,896,611	18,827,721	193,277,393	92,850	98,718	20,675	212,243
	25	85,196,918	91,625,854	18,617,469	195,440,242	94,994	102,162	20,758	217,915
	26	85,982,954	90,430,055	18,677,237	195,090,246	98,170	103,248	21,325	222,743
	27	85,133,862	90,364,619	18,422,347	193,920,828	100,463	106,636	21,739	227,305
	28	85,704,447	87,322,184	17,674,493	190,701,124	105,908	107,907	21,841	233,965

図 3 1人当たり診療費



(4) 対象者別医療給付状況

退職者医療に係る給付（以下「退職分」という）を一般被保険者に係る給付（以下「一般分」という）と比較したものが表 4 である。

① 受診率

退職者分は 1,120.897（100人当たりの受診件数）で、一般分の 1.16 倍となっており、これを診療種類別に比較すると、入院 1.04 倍,入院外 1.15 倍及び歯科 1.24 倍といずれも退職分の方が高くなっている。

② 1件当たり日数

退職分は1.83日で、一般分の1.85日に比べて若干少なくなっており、これを診療種類別に比較すると、入院は0.93倍、入院外1.02倍、歯科1.02倍といずれも一般分とほぼ変わらない。

③ 1日当たり診療費

退職分は14,271円で、一般分の1.09倍となっており、これを診療種類別に比較すると、入院は1.19倍、入院外は1.17倍と差が開いているが、歯科は0.97倍と一般分とほぼ変わらない額となっている。

④ 1人当たり診療費

退職分は292,997円と一般分の1.26倍となっており、これを診療種類別に比較すると、入院1.15倍、入院外1.38倍及び歯科1.22倍といずれも退職分の方が高くなっている。

表4 一般被保険者及び退職被保険者との診療費の比較

諸率		区分	一般被保険者分				退職被保険者分			
			入院	入院外	歯科	計	入院	入院外	歯科	計
県	受診率		19.961	770.604	173.105	963.669	20.729	886.164	214.005	1,120.897
	1件当たり日数		15.15	1.49	1.90	1.85	14.12	1.52	1.93	1.83
	1日当たり診療費(円)		34,574	9,265	6,557	13,066	41,145	10,849	6,392	14,271
	1人当たり診療費(円)		104,542	106,229	21,613	232,384	120,407	146,193	26,396	292,997
市町村計	受診率		20.129	773.799	173.629	967.556	20.729	886.164	214.005	1,120.897
	1件当たり日数		15.18	1.49	1.91	1.85	14.12	1.52	1.93	1.83
	1日当たり診療費(円)		34,524	9,273	6,557	13,084	41,145	10,849	6,392	14,271
	1人当たり診療費(円)		105,514	106,867	21,717	234,098	120,407	146,193	26,396	292,997

諸率		区分	退職分／一般分			
			入院	入院外	歯科	計
県	受診率		1.04	1.15	1.24	1.16
	1件当たり日数		0.93	1.02	1.02	0.99
	1日当たり診療費(円)		1.19	1.17	0.97	1.09
	1人当たり診療費(円)		1.15	1.38	1.22	1.26
市町村計	受診率		1.03	1.15	1.23	1.16
	1件当たり日数		0.93	1.02	1.01	0.99
	1日当たり診療費(円)		1.19	1.17	0.97	1.09
	1人当たり診療費(円)		1.14	1.37	1.22	1.25

3 収支状況

平成28年度収支状況は、収入総額は379,075,800千円で、前年度に比べ1.80%減少しており、支出総額は366,995,816千円で、前年度に比べ2.67%減少している。収入及び支出ともに減少したのは、被保険者数が前年度に比べ4.46%減少したことが主な要因である。

収入額の内訳としては、共同事業交付金が82,565,256千円で収入の21.78%を占め、次いで国庫支出金が80,040,840千円で21.11%、保険料(税)が77,292,210千円で20.39%となっている。

また、支出額の内訳としては、保険給付費が210,408,432千円で支出の57.33%を占め、次いで共同事業拠出金が82,586,466千円で22.50%、後期高齢者支援金が44,941,147千円で12.25%となっている。

形式収支は12,079,984千円の黒字、単年度収支は3,813,022千円の黒字となっている。

表5-1 収支状況(県計)

	収 入				支 出						
	科 目	決算額(千円)	前年額(千円)	構成比(%)	前年比(%)	科 目	決算額(千円)	前年額(千円)	構成比(%)	前年比(%)	
県 計	保険料(税)	77,292,210	79,626,187	20.39	△2.93	総務費	4,421,171	4,494,622	1.20	△1.63	
	国庫支出金	80,040,840	80,856,189	21.11	△1.01	保険給付費	210,408,432	215,093,526	57.33	△2.18	
	療養給付費等 交付金	8,704,235	11,776,456	2.30	△26.09	後期高齢者 支援金等	44,941,147	47,127,771	12.25	△4.64	
	前期高齢者 交付金	70,143,603	68,584,637	18.50	2.27	前期高齢者 納付金等	371,507	414,473	0.10	△10.37	
	県支出金	19,530,235	18,700,197	5.15	4.44	老人保健 拠出金	1,325	1,686	0.00	△21.43	
	連合会支出金	0	0	0.00	-	介護納付金	18,070,385	19,113,406	4.92	△5.46	
	共同事業 交付金	82,565,256	83,381,429	21.78	△0.98	共同事業 拠出金	82,586,466	83,376,246	22.50	△0.95	
	法定 繰入金	20,743,274	21,026,715	5.47	△1.35	保健事業費	2,541,610	2,479,299	0.69	2.51	
	法定 繰入外金	8,696,151	8,538,353	2.29	1.85	直診勘 定繰出 金	55,051	99,473	0.02	△44.66	
	その他 の収入	1,937,518	1,872,679	0.51	3.46	その他 の支出	2,443,207	3,420,504	0.67	△28.57	
	基金等 繰入金	784,061	1,578,313	0.21	△50.32	基金等積立 金、公債費	1,155,516	1,436,441	0.31	△19.56	
	繰越金	8,638,418	10,069,881	2.28	△14.22	前年度繰上 充用金	0	0	0.00	-	
	計	379,075,800	386,011,036	100.00	△1.80	計	366,995,816	377,057,447	100.00	△2.67	
	収支差引残 (形式収支)	12,079,984	8,953,589		34.92						
	基金等 保有額	7,561,870	6,910,843		9.42						
	単年度収支	3,813,022	△1,258,164		403.06						

※単年度収支=形式収支-(前年度繰越金+基金等繰入額)+(前年度繰上充用金+基金等積立額+公債費)

市町村国保の収支状況は、収入総額は375,795,726千円で、前年度に比べ1.85%減少しており、支出総額は364,145,334千円で、前年度に比べ2.68%減少している。これらの減少の主な要因としては、被保険者数が前年に比べ4.51%減少したことによるものである。

形式収支は11,650,392千円の黒字、単年度収支は3,692,563千円の黒字となっている。

一般会計からの法定外繰入額は8,696,151千円となっている。

形式収支及び単年度収支の黒字/赤字市町村数は、表5-4のとおりである。

表 5-2 収支状況（市町村国保）

	収 入					支 出					
	科 目	決算額(千円)	前年額(千円)	構成比(%)	前年比(%)	科 目	決算額(千円)	前年額(千円)	構成比(%)	前年比(%)	
市 町 村 計	保険料(税)	75,057,701	77,597,401	19.97	△ 3.27	総務費	4,269,999	4,377,267	1.17	△ 2.45	
	国庫支出金	79,347,076	80,135,596	21.11	△ 0.98	保険給付費	209,119,822	213,781,322	57.43	△ 2.18	
	療養給付費等 交付金	8,704,235	11,776,456	2.32	△ 26.09	後期高齢者 支援金等	44,357,510	46,528,006	12.18	△ 4.66	
	前期高齢者 交付金	70,143,603	68,584,637	18.67	2.27	前期高齢者 納付金等	32,160	31,784	0.01	1.18	
	県支出金	19,530,235	18,700,197	5.20	4.44	老人保健 拠出金	1,311	1,669	0.00	△ 21.43	
	連合会支出金	0	0	0.00	-	介護納付金	17,775,544	18,823,898	4.88	△ 5.57	
	共同事業 交付金	82,527,183	83,333,385	21.96	△ 0.97	共同事業 金	82,527,238	83,333,452	22.66	△ 0.97	
	法線入 定金	20,743,274	21,026,715	5.52	△ 1.35	保健事業費	2,436,677	2,376,028	0.67	2.55	
	法線入 外金	8,696,151	8,538,353	2.31	1.85	直診勘定 金	55,051	99,473	0.02	△ 44.66	
	その他の 収入	1,933,462	1,870,689	0.51	3.36	その他の 支出	2,415,047	3,373,852	0.66	△ 28.42	
	基金等 線入	698,857	1,400,313	0.19	△ 50.09	基金等積立 金、公債費	1,154,976	1,435,648	0.32	△ 19.55	
	繰越金	8,413,948	9,923,605	2.24	△ 15.21	前年度繰上 充用金	0	0	0.00	-	
	計	375,795,726	382,887,347	100.00	△ 1.85	計	364,145,334	374,162,398	100.00	△ 2.68	
	収支差引残 (形式収支)	11,650,392	8,724,948		33.53						
	基金等 保有額	6,370,186	5,748,403		10.82						
単年度収支	3,692,563	△1,163,322		417.42							

※単年度収支=形式収支-(前年度繰越金+基金等線入額)+(前年度繰上充用金+基金等積立額+公債費)

表 5-3 一般会計からの法定外繰入（市町村国保）

年度	24	25	26	27	28
一般会計からの 法定外繰入額 (千円)	9,888,559	10,392,276	8,097,784	8,538,353	8,696,151

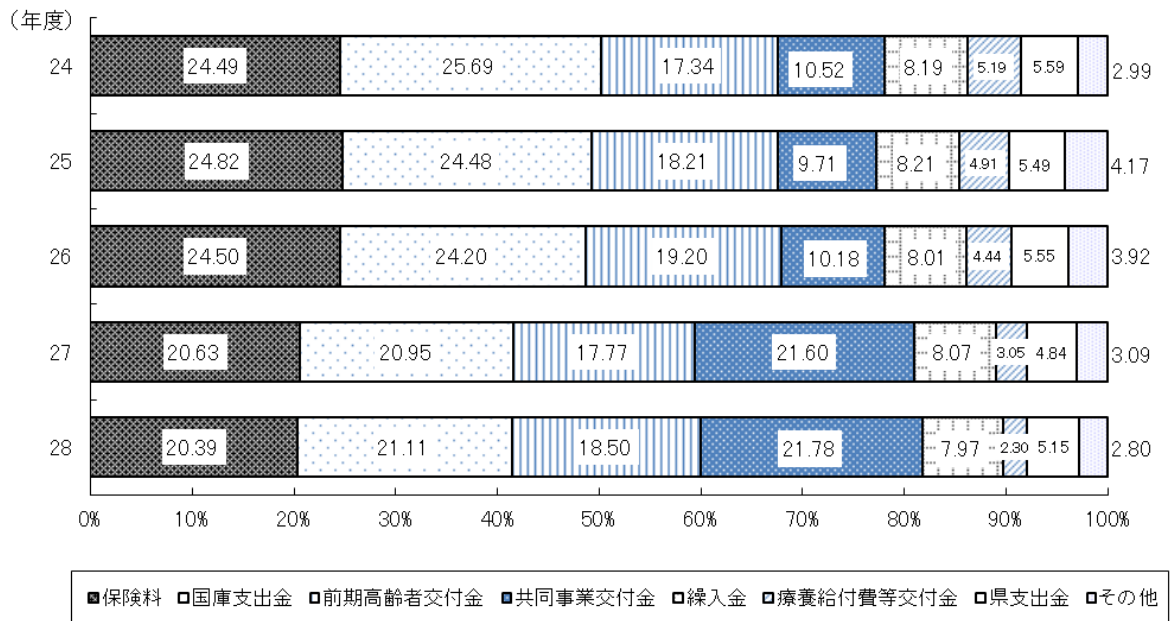
表 5-4 決算黒字／赤字の状況（市町村国保）

年度		24	25	26	27	28
形式収支	黒字	41	42	44	44	44
	赤字	3	2	0	0	0
単年度収支	黒字	34	19	22	21	33
	赤字	10	25	22	23	11

表 5-5 繰上充用額（市町村国保）

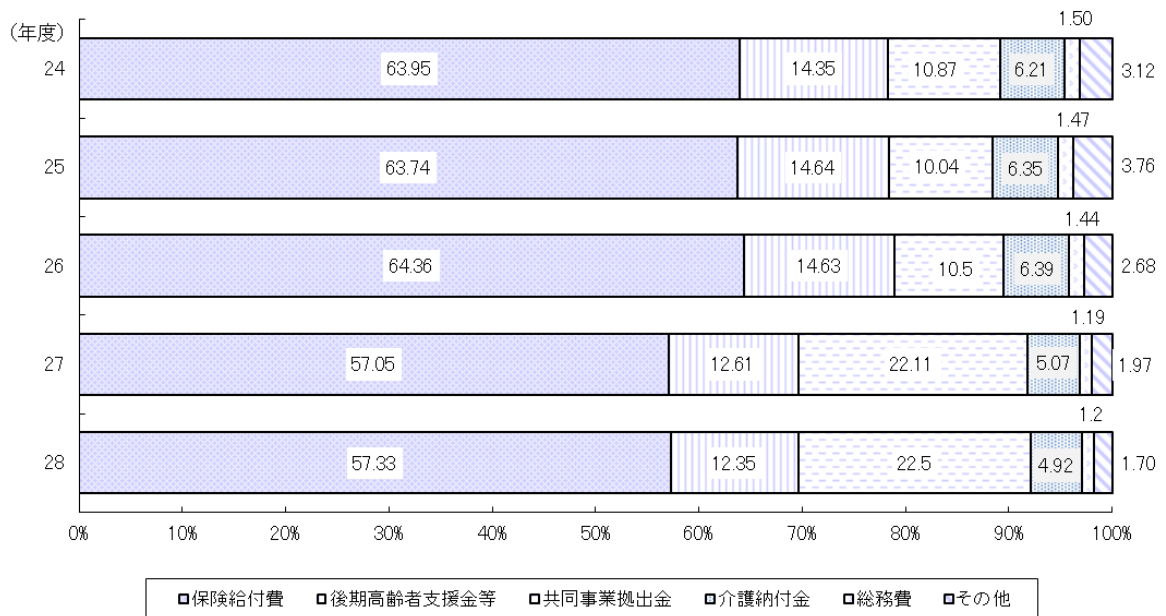
年度	24	25	26	27	28
繰上充用額 (千円)	2,191,870	643,905	0	0	0

図4-1 年度別収入構成比の推移



※ 繰入金は基金等繰入金を含む

図4-2 年度別支出構成比の推移



※ 後期高齢者支援金等は前期高齢者納付金等と老人保健拠出金を含む

4 保険料（税）の状況

平成28年度における保険料（税）現年度分調定額は77,430,798千円で、前年度に比べ約3.00%減少している。収納額は70,869,862千円で、前年度に比べ約2.29%の減少となっている。

保険料（税）の現年度分収納率の年度別推移は図5のとおりである。収納率については、前年度より0.66ポイント増の91.54%となっている。

1世帯当たり保険料（税）の現年度分調定額（以下「1世帯当たり調定額」という）の年度別推移は図6のとおりである。また、被保険者1人当たり保険料（税）の現年度調定額（以下「1人当たり調定額」という）の年度別推移は図7のとおりである。平成28年度の1世帯当たり調定額は163,419円で、前年度に比べ0.72%減少し、1人当たり調定額は94,405円で、1.53%の増加となっている。

1人当たり保険給付費及び保険料（税）現年度分調定額の年度別推移は表7のとおりである。平成28年度の保険給付費に対する保険料（税）現年度分調定額の割合は37.0%となっており、前年度に比べ0.3ポイント減少している。

表6 年度別保険料（税）現年度分の状況

	区分 年度	調定額	収納額	未収額	居所不明者調定額	収納率	対前年度
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(%)	
県計	24	83,864,476	74,605,250	9,245,206	14,679	88.97	0.53
	25	85,510,964	76,662,791	8,824,115	16,330	89.67	0.70
	26	83,253,346	75,135,616	8,087,431	10,565	90.26	0.59
	27	79,826,616	72,532,213	7,269,951	14,215	90.88	0.62
	28	77,430,798	70,869,862	6,525,021	10,947	91.54	0.66
市町村計	24	82,070,553	72,811,730	9,244,804	14,679	88.73	0.53
	25	83,679,219	74,831,322	8,824,067	16,330	89.44	0.71
	26	81,216,711	73,099,190	8,087,222	10,565	90.02	0.58
	27	77,797,789	70,503,637	7,269,701	14,215	90.64	0.62
	28	75,196,460	68,635,604	6,524,941	10,947	91.29	0.65

図5 保険料（税）収納率（現年度分）の推移

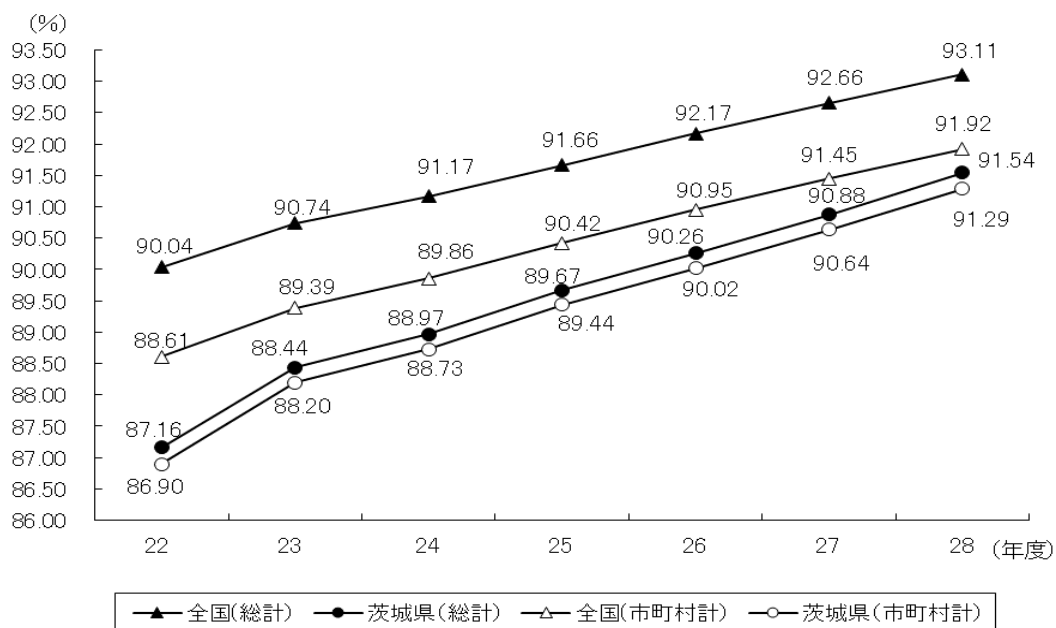


図6 保険料（税）1世帯当たり現年度調定額の推移

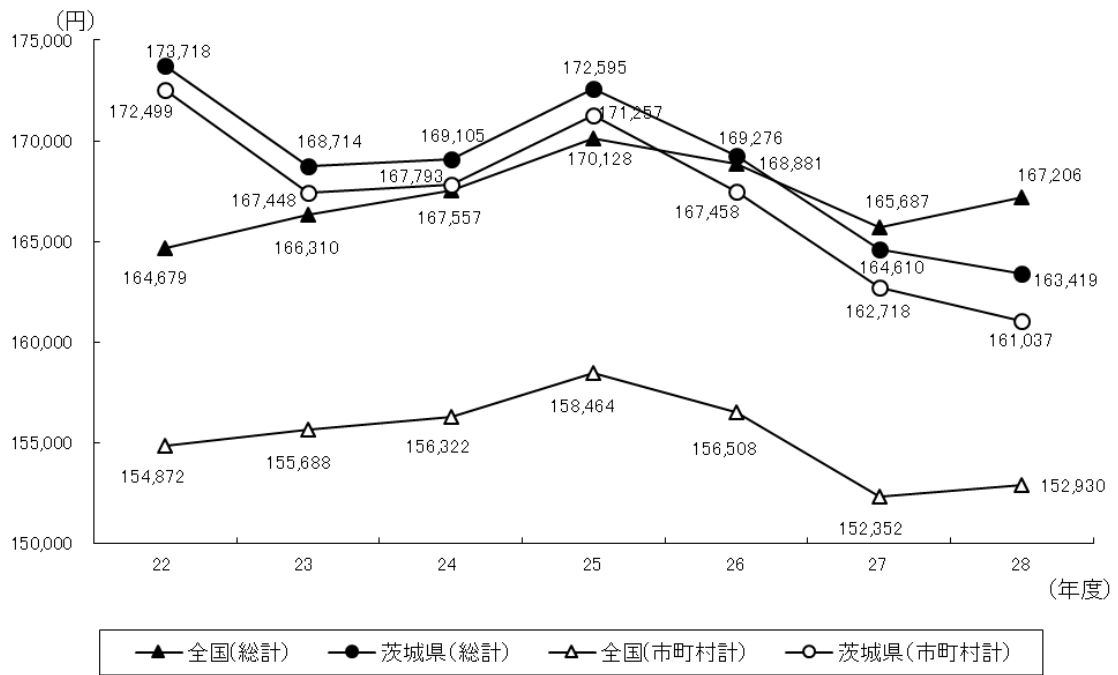


図7 保険料（税）1人当たり現年度調定額の推移

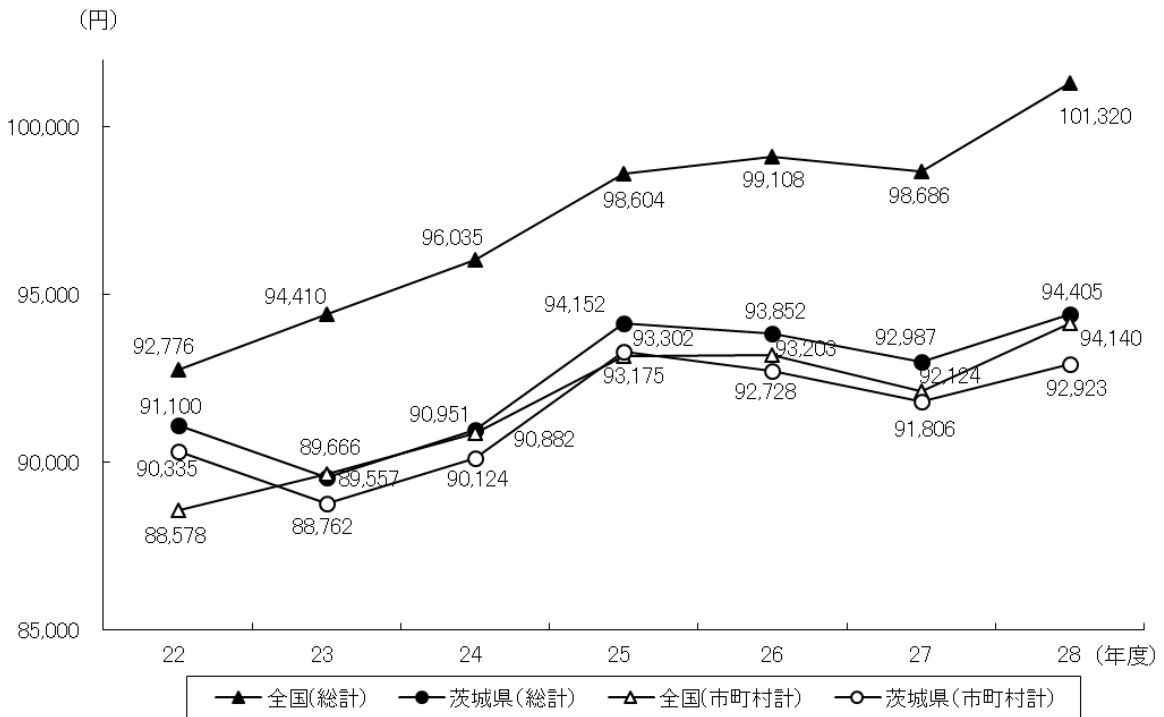


表7 1人当たり保険給付費及び保険料(税) 現年分調定額の推移

区分 年度	1人当たり保険給付費		1人当たり保険料(税) (現年度分)調定額		B/A(%)
	金額(円) A	対前年比(%)	金額(円) B	対前年比(%)	
24	222,994	4.0	90,951	1.6	40.8
25	228,632	2.5	94,152	3.5	41.2
26	235,757	3.1	93,852	△ 0.3	39.8
27	249,428	5.8	92,987	△ 0.9	37.3
28	255,194	2.3	94,405	1.5	37.0

※ 保険給付費 = 一般分の療養諸費保険者負担分+高額療養費
 +高額介護合算療養費
 +退職分の療養諸費保険者負担分+高額療養費
 +高額介護合算療養費
 +その他の保険給付費支給決定額